1 塩竈市議会だより 第 242 号

しおがま 市議会だより

編集発行 宮城県塩竈市議会報編集委員会 tel 022 (355) 6793 May. 2025 (令和7年5月) ホームページアドレス https://www.city.shiogama.miyagi.jp/life/5/36/

令和7年 2月定例会号

- 令和7年度当初予算及び P2 令和6年度補正予算の概要 など
- ●予算特別委員会委員長報告 Р3 P4
- ●市政に対する一般質問 $P5 \sim 9$
- ●議案等賛否一覧表 など

P10



【塩竈市議会ホームページ】 市議会の情報は市議会HPで ご覧になれます。



定例会会議日程

委員会

2月19日 会期の決定、諸般の報告、請願付託、令 和6年度議案説明・質疑及び採決、人事 案件審議及び採決

2月20日 令和7年度議案説明、総括質疑

2月25日 令和7年度予算特別委員会

2月26日 民生常任委員会

2月27日 令和7年度予算特別委員会

2月28日 令和7年度予算特別委員会

3月 3日 令和7年度予算特別委員会

3月 4日 市政に対する一般質問 3月 5日 市政に対する一般質問

3月 6日 議会運営委員会

3月 7日

予算特別委員会委員長報告・討論及び採 決、民生常任委員会委員長報告・請願審 議及び採決、議員提出議案審議及び採決

件を可決し 出議案2件を即日審議の上、可決し、 会委員長から 最終日には、 審査結果の報告を受け、

請願1件を採択としました。 予算特別委員会委員長及び民生常任 、議案の件名と審議結果は10ペ 閉会しまし 令和7年度議 また、 員 委 提 17 員

定 **(7)**

17 日

間

の

年2月定例

月

19 の

月7

ま

初 日

H か ³ら3

は、

令和 日

6

年 で

議案13

件を即

Ħ で開

議 催 0)

可決 会議

じました。

人事

案 度 0

件2件に同意しました。

2 日 目

は、

令和7.

を行い、

議員8名が市当局

の見解をただしました。

3 •

Ē の

目 には、

市

政に対する

般

質問

案の審査を行いました。また、休会中には、予算特別委員会

予算特別委員会を4日間開催

付

託

民生常任委員会を開

請願の審査を行いました。

が上

一程され、 しました。

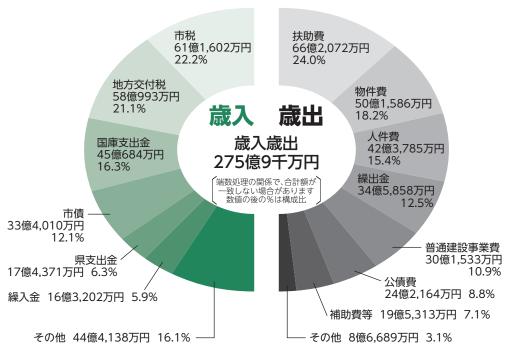
総括質疑

置

した予算特別委員会に、令和7年度議案17件

付託

·般会計当初予算



・歳出に占める議会費は、2億1,641万円(0.8%)です。

132億9,890万円

60億5,050万円

58億9,780万円

9億4,930万円

143億2,425万円

79億2.203万円

38億1,436万円

25億8,786万円

特別会計・企業会計当初予算

特別会計予算

交诵事業

魚市場事業

· 介護保険事業

企業会計予算

· 下水道事業

・市立病院事業

・水道事業

れ、に

後期高齢者医療事業

国民健康保険事業

(1)て次の考え方が 人より当 角的に \mathcal{O} 通 現状と向き合 方針転換 重点課題であるごみ処理 政 定 Ĵ 運営 や市 声 しを示す必要がある。 は、 例会2日 を聞 て 目 指す 分析 ・役所本庁舎などの |初予算編 いく。 建設費高騰により の支障が危惧さ きながら議論を を余儀なくされ 貝 、き方向 示され V 市 成 佐藤光樹 将来の 民や議 に当たっ まし !を再 た。 れ 検 重 多 見 財 整 員 施 市

比

増)

となりました。

1 %

3

% 6

増)、 % 当 増

企

業会計が

1 が 般

4 1 会

) 億 2

4 2 5

方円 0 9千

前

度 年

特別会計

3 3

9

8

9 億

万円 方

前 年

度 比 6

比 和

9 7

令

年

度

初

予

う算は、

計

が

円

前

令和フ

年度当初予算

般

特別

・企業会計

552億

1

3

1

5万円で可決

一であ 本 長 b 施 取 計 4 期 ŋ 総 策 画 年 合計 を 組 前 の 自 む。 前 期 策 に ⑤ 本 づくりを推進 か 地 域全体 向 市 け、 0 市 個 未来 性 政 施

当たる。

画

0

前

期

[基本計]

画

|今年度は第6次

進さ、

せる年

基

本計

画

0

推 度

進

に

前年度増減率(%)

2億920万円 ▲ 2.9

1億9,210万円 ▲ 7.1

1.3

0.9

1.9

2.9

6.0

4.3

10.9

4.3

国

定に

向

ゖ

各分 後期

郵 基

の

楽 誕 ち は7月頃 め へしく遊 も訪 にするとともに、 向 生する。 型アクテ えてきた。 民間企業との 上の れ び、 契機 :を盛り上 てもらえるよう、 に東北初 これ 足民 イビテ 交流 伊 へと続 ٤ 行 保 間 連 を 7 1 の自然 げて で 0 地 石 携 活力を活 イ施設が 体制を 市外 公園 0 きるま 市 域 くまち 民が の活 周 11 年 か で

額

で

の 額

さと塩竈 も子育てや教育を支える体 などに取り組 む施 年度 0 充実 は 策 子育 を推進す への などを図 愛着と誇 んだ。 7 環境 うる。 り 今年 の ふる 充実 ŋ 度 を

続 可能 なまちづくりの た

は、

正

計

※企業会計は,収益的支出と資本的支出の合計額を記 載しています。 ※端数処理のため、合計の値は一致しない場合があり ます。

増商 5千 ました。 する条例 支援策として、 市内事業者並 関 厳 4 民 改 以 品 甴 定を行うに当 即 す 健 降 月 ました。 る 円 |券事業に1億 康 の 臨 H で1万円分が 11 また、 審議 など、 保険 補 状況に置 0 玉 時 改正 会で 正予算案が 民 の び 税 健 経済対 第8弾 のに消費 は 上 物 案 の 康 「たり 保険 が か 価 使 提 4 5 れ 部 令 高 くえる割 案さ を改 和7 ず 提 策 غ 者 騰 塩 税 て なる れ 事 4 11 に 竈 0 増 業 1 0 る ょ れ正市 年

月臨時会のあらま

増額、 円となりまし 算は594 案どおり可決 上され、 など50 各会計におい 1 増 決算整理に 別会計で 額 億 業会計 4 予算 4 億6 1億19 億 令 た。 が 4 7 5 6 $\bar{4}$ 和 て増額 ま $\bar{2}$ 計 で は 0 2 5 向 6 4会計 万3 5 上され、 は3会計 け 年 た 般 0 度 会計 万9 予算 千 万 増 の 万 4 円 の 6 額 総 総 千 千 0 0 千 補 で 予 が

4924万3千 6年度補 正

56 令和 増額補正予算を 由の 可決

特別委員会 委員長報告

では、 決すべきものと決しました。 案を審査し、原案のとおり可 公男副委員長を選任し、 和7年度予算特別委員会 今野恭一委員長、

一般会計

の育成に努められたい。 ら採用を進め、長期的な人材 イドを高める観点を持ちなが 地元への愛着やシビックプラ ▼職員の採用・育成に当たっ 若い世代の離職の抑制

用されるようにされたい。 多くの町内会や団体などに活 図することなどを分かりやす あるが、募集要項には市が意 経費の一部を助成するもので 力を高める活動などに要する 域の特色を活かし塩竈市の魅 の自治向上に向けた活動、地 により地域課題の解決や地域 自ら創意工夫にあふれた企画 町内会や市民活動団体などが、 ▼協働まちづくり提案事業は 丁寧な周知に努め、

・本市の各月ごとの死亡者数 末が最も多く ここ5年間で令和7年1 東日本大震 て市民に周知されたい。

減少が懸念されることから、 禍に実施していた補助金交付 状況である。町内会活動を維 を抱え、財源の確保も厳し 進策などに取り組まれたい。 現状を把握・分析し、 較しても多い。更なる人口の 災があった平成23年3月と比 事業を検討されたい。 持していくためにも、 ▼町内会は高齢化や担い手不 加入率の低下などの課題 コロナ 健康増

もや外国籍の子どもの受入れ 国の補助金などを活用しなが れる体制を整えられたい。 者が安心して子どもを預けら 施設の改良などを行い、保護 入れのための看護師の配置や に必要な環境の整備などを行 的ケアが日常的に必要な子ど ら、公立保育所における医療 向けた指導を行われたい。 営について、引き続き改善に おうとするものであるが、受 ▼保育対策総合支援事業は、

シュチケット」を贈呈し、 る「育児ママパパリフレッ 子育てサポート協力店で使え ギフト」贈呈に加え、市内の 子育て世帯への「誕生お祝い ▼こんにちは赤ちゃん事業は、 ま

▼塩竈市社会福祉協議会の運 業とされたい。 くの子育て世帯に喜ばれる事 ることにより、安心して子育 用者のニーズをしっかり把握 軽に利用できるようにし、利 子育て中の保護者の誰もが気 備しようとするものであるが で子育てを応援する環境を整 も創設しながら、まちぐるみ ための「子育てカフェ」など てできる環境が提供され、多 を軽減できる協力店を確保す しながら育児中の心身の疲れ 子育ての孤独に対応する

用の助成を検討されたい。 のインフルエンザ予防接種費 る。学業などへの影響が見受 けられることから、子どもへ ンフルエンザが大流行してい ▼近年、子どもたちの間でイ

段階であることから、より一 ていない。これからは具体的 度を活用した実験的な取組を は、長年市民参加の議論がな れたい。 層門前町の活性化に取り組ま 行ってきたが、状況は進展 に許可できる「ほこみち」制 で実効性のある取組が必要な ▼門前町活性化事業につい 道路空間の活用を柔軟 7

また、この保育事業につ

況を踏まえながら、 ▼防災行政無線の機器更新 聞き取りにくい地域の状 今よりも で

更に優れたシステムとなるよ

れたい。 館者の駐車場の確保に配慮さ 工事期間中の安全対策と、来 強工事の期間が重なっている。 の対策工事と、 分室において実施される擁壁 杉村惇美術館・公民館本町 建物の耐震補

特別会計

外からの利用客についても周 戸地区の住民のみならず市内 汽船の事務所を津波防災セン 知を徹底されたい。 ターに移転するに当たり、 ▼交通事業特別会計は、 市営 浦

とから、引き続き力を入れて 実施されたい。 併症を予防するものであるこ 工透析や失明といった重い合 険者に対する保健指導は、 は、糖尿病が指摘された被保 ▼国民健康保険事業特別会計

たり実施するアンケート調査 保険事業計画を策定するに当 高齢者福祉計画 勢を見せていただくようお願 丸となって盛り上げていく姿 されるが、市が関係機関と一 響で、水揚げ漁船離れが懸念 売事業会社の不適切取引の影 ·魚市場事業特別会計 介護保険事業特別会計 第10期介護 は は、 卸

> 待する。 項を積み上げられる、 述で回答いただくことによっ 懸案としていることを自由 において、 アンケート調査となるよう期 真に問題とされている事 介護事業者など、 生きた

企業会計

き続き行われたい。 た下水道管の点検と更新を引 八潮市における下水道管破裂▼下水道事業会計は、埼玉県 に、本市においては老朽化し による重大事故の発生を教訓

しているとのことである。全水管のうち、約4割が老朽化水質のうち、約4割が老朽化 故が発生していることから、 国的に水道管の破裂による事 水管の更新を今後も着実に 本市においても老朽化した配



令和7年度予算特別委員会委員長報告



いて

討論を行いました。 議案第24号 その概要は次のとおりです。 令和フ年度

般会計予算

反

対

小髙

洋

議員

性について懸念する。デジタ り込まれたことは評価するが、 地方自治への更なる介入を危 が取りにくくなるなど、 管理が強まると市独自の施策 る業務の標準化によって国の 措置されているが、国が進め デジタル関係予算約3億円が 業務負担につながっている。 職が増え、 が疲弊し、 数抑制による過重負担で職員 国的に業務の多様化、職員定 については否定しないが、全 ル化による業務効率化の効果 主導で進める行政改革の方向 前提となった予算である。国 の推進、 理由としたアウトソーシング 職員定数の抑制や経費削減を 徒の学習環境整備の予算が盛 これまで求めてきた児童生 各種料金の負担増が 残された職員への 休職や若年層の退

実態にそぐわない徴収が縣

上のことから賛成とする。

以上のことから賛成とする。

合が定めたもので、

する。 理機構への本市の参加に反対 念される宮城県地方税滞納整

に1・5倍となり、 上げも危惧される。 来年度から手数料は基本的 更なる引

以上のことから反対とする。

成 佐藤 公男 議員

び場の整備、育児をされてい 施設の空きスペース活用の遊 まれた予算である。本市の重 進めて行くべき事業が盛り込 策定やマリンゲート塩釜のブ ては、新たな観光ビジョンの れる。交流人口の増加に向け ため、防災無線機器の更新や る。市民の安全安心の確保の ケットの贈呈など評価に値す る保護者へのリフレッシュチ 子育て体制の充実では、 的に組まれた予算と推察する。 民サービス向上のために積極 率の維持向上に貢献している。 上されている。宮城県地方税 調査に関する重要な予算も計 を検討するための劣化状況の 化や市役所本庁舎の継続使用 点課題である清掃工場の延命 ランディング事業など、今後 体育館の大規模改修が実施さ 厳しい状況にありながら市 への加入は収納 公共

国民健康保険事業特別会議案第26号 令和7年度

反 対 辻畑めぐみ 議員

抑制につながる一部の滞納者 措置をやめ、滞納者を必要な が窓口負担を一旦10割とする 度上大きな問題がある。受診 得に対する税の割合が高く制 もそも国民健康保険制度は所 幅負担増の第一歩である。 り8665円の値上げとなる 消に結びつけるべきである。 支援につなぐことで滞納の解 今後の引上げも想定され、大 以上のことから反対する。 玉 民健康保険税は一人当た そ

賛 成 鈴木 新一 議員

あり、 度の根幹をなす重要なもので 国民健康保険事業は皆保険制 り抑えた予算となっている。 する財源を基金から取り崩し 低い水準に抑えており、 正なものである。 提案された予算は必要か 重要な責務を果たすもので、 て被保険者の負担をできる限 医療費負担が増えているも 依然として保険税率は 市民の健康を守る上で 不足 ?つ適

> 介護保険事業特別会計予算議案第28号 令和7年度 会計予算 後期高齢者医療事業特別議案第29号 令和7年度

> > 反

対

伊勢

由典

議

下水道事業会計予算

議案第30

号

令和7

年

度

悦代 議員

が

点で一定の理解はするものの、る。この委託自体は効率化の

的民間委託料が計上され

7

下水道施設等維持管理包

企業への一括契約、そして将国が進める管理・更新の民間

りの生活だ」との声がある。 みになり、市民から「ぎりぎ 負担率がどんどん上がる仕組 療は一昨年の法改正で高齢者 が必要である。後期高齢者医 政負担を引上げ抜本的な改善 の利用が困難になる。 から、このままでは訪問介護 の不足が深刻化していること 引き下げられ、さらにヘルパー 反 以上のことから反対とする。 介護保険は訪問介護報酬 対 鈴木

国の財

後の工事費用の国費負担につ

危惧するものである。また、今 含めた委託に移行することを 来的に下水道事業の運営権を

必要かつ適正な予算である。 食サービス事業の拡充など、 介護保険料については第9期 増加や安否確認も行える配 介護保険事業は介護給付費 成 桑原 成典

成 菅原

以上のことから反対とする。

とに抗議する。

の一括契約が条件とされるこ いては、管理・更新の民間と

議員

全

所得者への軽減措置がある。 宮城県後期高齢者医療広域連 者医療保険の保険料水準は、 介護保険事業計画に基づいた 上のことから賛成とする。 一定の低 後期高齢 ものである。 国的に建設業界の人手不足や 適正な予算である。 に係る包括的委託 下水道事業施設 上のことから賛成とする。 の維持管 などは、

活用により、社会課題の解決でれが持つ経験や創意工夫のでいる中、公共と民間のそれ埋設管の老朽化問題に直面し と経済成長を同時に実現する 続可能とするための必要か は下水道を将来にわたって持 提案された予算

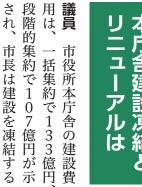
適正なものである。



市政に対する一般質問は、3月4日、5日の2日間に8人の議員が行いました。 こでは質問の中から一部を取り上げて、その要旨を掲載しています。 なお、各議員が行ったその他の質問項目も掲載しています。

本庁舎と廃棄物処理施設

本庁 ユーアルは 建 是設凍結.





てはいかがか。 財政調整基金が数年で枯渇す エレベーターの設置を検討 舎をリニューアルする際には、 について伺う。②既存の本庁 ①市民に対する説明会の開催 ことは妥当な判断と考える。 ると判断し、凍結を決定した 整備を行うと市の貯金である

予定である。 市長 皆様から忌憚のないご意見を せていただきながら、 方向性について丁寧に説明さ 至った経過とともに、 で計4回の説明会を実施する るが、3月中旬に市内3か所 でもお知らせしたところであ 庁舎整備の方針転換に ①広報しおがま3月号 説明会において 今後の 市民の



震災直前に耐震補強された本庁舎 (東側)

ベーターについてはコストの 総務部長 降りて対応している。 に設置しているが、 面もあるものの、検討してい 向けて調査を行うが、エレ 頂戴したいと考えて のある方には職員が1階に 窓口の多くは1階 ②リニューアル 2階にご いる。 に

病棟のリニューアルは 市立病院外来棟・入院

どを調整させていただく。

にお知らせし、 市民生活部長

ご理解を深め

市民説明会

①多くの皆

m a 議員 者の高齢者を治し支える医療 などに対する所感が掲載され や公立病院の果たすべき役割 d o 市立病院機関紙「K に、 病院事業管理 a

> 象からは外している。 を二重サッシにして、 ②老朽化の著しい病室の窓枠 を要するため、今回の改修対 一防水工事を実施する。 億円を見込んでいる。 内装を改修していく。 費用は2年間の改修期間 配水管は相当な金額と時間 雨 卜 イレも改修対象である。 漏りが発生しており、 床や 壁 屋 で

その他の質問項目

- 割増商品券と商工業振 伊保石地域側溝整備は 派興は
- 清水沢の歩 道は など

明を繰り返していく。

しかるべき時期に、 の開催が必要であり、 ていただくため、

寧に説 今後も の改修について伺いたい。 発生しているという入院病棟 うのか伺う。 われるが、どのような形で行 ①外来棟のリニューアルが行 いた内容であったと思う。 た。 大事なポイントを ②雨漏りなどが

しみ処

く。 で座れるソファーを整備して と一目でわかる内装や、 部屋設けたい。また、小児科 などを設置し、プライバシー はくつろげるようなソファー アルする。1階の総合待合室に 総合待合室、2階の来院者休 に配慮した患者相談窓口を2 **市立病院事務部長** 小児科周りをリニュー ①1階の 親子

のか。 市長 切なタイミングで行われるの 議員 合などへの対応は考えている 進捗はいかがか。 討を行うとのことであるが、 ②広域化を含めたあらゆる検 に進めて行く考えはあるか。 取りながら、 か。また、 会は今後も進捗に合わ 明会が予定されている。 過説明は、 広域化の調整、 ことを啓発していくの を維持するためにどのような み処理施設が突然故障した場 ②現施設の状況把握 ④現行のごみ処理施設 ①廃棄物 3月に市民 市民の意見を聞 合意の下で丁寧 処理施 経費の予測 ③今後、ご か。 せ、 への 0 適明説経 な

塩釜市議団 日本共産党 辻畑めぐみ

員の意見はどのように方針案

市民クラブ

志子田吉晃

市政に対する一般質問



れる。 していく。 あらゆる選択肢について検討 ③他自治体への委託が想定さ 今後協議を進めながら

教育長 ①令和6年度内に方

化を、 延命化に繋がる。 施設への負担軽減が図られ、 れる家庭ごみを減らすことで 環境課長 市民に周知していく。 多量の水分が含ま ごみの減量

学校規模 週正化は

②検討委員会には、 たが、現時点での考え方は。 員が含まれていない。今後、教 に関する方針 ①学校規模の適正化等 (案) が出され 現場の教

> 議論させていただく。 あるが、丁寧かつしっかりと よう進められてはいかがか。 多くの皆さんの意見を十分に もたたき台との発言がある。 ④地元紙には市長から「再編 寄せられた。これらは方針案 ③昨年度、 市長 ④デリケートな問題で 伺いながら、同意が得られる 育長からはこの案はあくまで たとのことである。一方、教 を進めたい」との発言があっ にどう活かされているか。 たヒアリングでは様々な声が に反映されるのか。 児童生徒に行わ

がらご意見をいただき、 る。さらに、現場を訪問しな る校長がメンバーとなってい 交換を行っていく。 徒に対するアンケートや意見 いく。③来年度以降も児童生 ただいた声を含めて議論して の議論の中では、現場からい 反映させている。来年度以降 教育部長 針案を策定したい。 ②校長会を代表す 案に

その他の質問項目

- 高齢者及び障がい者支援は
- 防災計画は

芾 一動態は の

均寿命も3年間で約0・5歳 数が増加している。 明のつかない全国的な死亡者 なったのは大問題である。 者は749人である。 市の出生者は206人、 短くなった。令和6年の塩竈 らあった。高齢化だけでは説 者数は72万人との発表が国 で206人しか生まれなく 死亡者数は161万人、 令和6年の 全国 日本の平 1 年間 の 死亡 出 年 今 か 生

のだろうと受け止めている。 の差が激しいというのもある 季節の変わり目なのか、 数のご指摘を受けて、 ところである。高齢化なのか、 先日、議員から死亡者 驚いた 寒暖

市内月別の出生者・死亡者数 □出生者数 100 令和6年出生者数は206人 ■死亡者数 死亡者数は749人 80 60 40 20 10月 11月 12月 R7年 1月 R6年 2月 1月 3月 4月 5月 6月 8月 9月 7月

R7年1月の死亡者は104名 東日本大震災の年の3月よりも多い

出生者数については、 け止めている。 の課題になっていくものと受 に反映させていくのか、 めて、様々な政策にどのよう している。この現実を受け止 70人くらいの変化があった。 ロナウイルス流行前後で60~ 方で死亡者数も大きく増加 新型コ 今後

伊保石公園 備方針は の

平成23年3月よりも多い。こ

のことについて、どのように

受け止めているのか伺う。

者数としては近年では最も多

東日本大震災が発生した

4人と、

1か月当たりの死亡

年1月の本市の死亡者は10

議員 定がアスレチック施設運営事 から供用を開始するという協 ベンチャー」を整備し、7月 チック施設 伊保石公園内にアスレ 「フォレストアド

> いて。 ①伊保石公園の整備方針につ ての展開について。 身について。 整備・運営に関して3点伺う。 フォレストアドベンチャー 業者と2月20日に締結され ②約10万坪ある伊保 ②交渉経過や整備の中 ③観光名所とし

設について民間事業者から提要望があったアスレチック施 他の観光スポットへの回遊策 成果でもある。 めるとされており、 は年間2万人の利用者が見込 案いただいた。 民へのアンケート調査で一 を考えるべきと捉えている。 長時間滞在いただけるよう、 成功したのは職員が頑張った 討するよう指示した。誘致が として何ができるか内部で検 ク施設運営事業者に貸し付 いうこともあって、 に基本計画を取りまとめ、 本構想策定。令和5年度まで 土木課長 ①令和3年度に基 る。③7月開業を待たずに市 公園の約7分の1をアスレチッ)利用客も期待している。 ③事業者から 今後は本市に 県外から 東北初と 番市

その他の質問項目

- 予算編成の考え方は
- コロナワクチン接種事業は
- 高齢者事業は

る制度を設けており、それに 耐震診断費用の一部を助成す

より対策が必要と判定された

建築された木造建物に対する

①昭和56年以前に

助を行っている。火災予防対

議員

耐震改修に関する補



元気にする会 惠 美子

1

避 難

I

1) 7

対策は 防災 •



議員

県第五次被害想定調査

大切なペットと避難訓練

うち、学校ではペットを連れ 設置への啓発に努める。 電源を切る感震ブレーカー 策としては、 確保している。 た避難者のためのスペースを 危機管理課長 した際に自動的に建物全体の 強い揺れを検知 ②各避難所 0 0

が想定されている。津波被害

揺

り強い震度6弱や6強の揺れ

たい。 ドブックにも掲載してまいり ことについてはホームページ に掲載しているが、防災ガイ ペット連れの避難が可能 な

るが、避難所におけるペット

トを連れて避難することもあ

の受入れ体制を伺いたい。

②市民が避難する際に、ペッ 制のための取組を伺いたい。 る。本市における地震被害抑 発生することが想定されてい 災による建物被害が242棟 れによる建物全壊が59棟、 は比較的に少ないものの、

女性活躍推進は

県の公立高校入学試験のホー

ムページにおいても掲載して

いるのであれば、早めにお知 いるが、生徒が不安を抱えて

当局の考えを伺う。

早く知っていれば良かった 保護者や生徒からは「もっと 徒に十分に知られていない。 たが、このことについては生 験の対象とすることを明示し どの月経随伴症状で公立高校 令和6年に生理による腹痛 という声もある。 入試を欠席した場合でも追試

難な状況となった場合は、ま ており、 象とされている。県から本市 知することについては、入学 る高校に連絡することとして ずは所属する中学校に連絡を や当日に、受験することが困 も国の指導もあり追試験の対 どと同様に、生理痛について 感染やインフルエンザ感染な 周知していたかを伺いたい。 について、どのタイミングで 試験時期にお知らせしている。 いる。この取扱いを生徒に周 いただき、中学校から受験す を通して各学校長に通知され は再試験を受けられる本制度 また、この制度については 生理による体調不良の場合 新型コロナウイルス 生徒が入学試験前日



元気にする会 土見大介

不登校児童生徒 の対応は

題点にはいくつかの共通点が 調べると、きっかけは様々あ 議員 なる可能性が高まると思うが 続可能な地域コミュニティと 援する環境が生まれ、 すると、参加者同士が相互支 は。また、多世代交流を意識 考えられるが、その活性化策 て地域コミュニティがあると り、それを補完する存在とし 政としての支援には限度があ に支援しているか。一方、行 そのことを踏まえ、本市にお 在り方があると考えられる。 会とのコミュニケーションの めとした子どもを取り巻く社 として幼児期の保護者をはじ 見られる。一つの大きな要因 るものの、 いる。不登校となった理由を の不登校発生率が急上昇して の増加が著しく、特に小学校 いては子育て世帯をどのよう 近年、 その背景にある問 不登校児童生徒 より持

> 応しない。楽しみながら一緒するが、突然来た大人には反 現在は、 になる。コミュニケーショ とで自然な会話ができるよう に活動し、顔見知りになるこ ている方には元気にあいさつ のように通学の見守りをされ も不審者と警戒される。 私の子ども時代と違 近所の方が注意して 毎日

家庭センター」では、 を増やす努力をしたい。 支援していく。 安定した生活を送れるように 口として、子どもやご家庭が 子育て世代、子どもの相談窓 **福祉子ども未来部長**「子ども 全ての

観光産業は

の集約・連携、 支援に加え、イベントや店舗 で実施してきた各事業者への 挙げられると考える。これま る面的環境整備が弱いことが 原因の一つとして、 する段階である。割合が低 光資源が数多くあるが、 してはこれからの成長に期待 合は5%程度であり、 産業の市内総生産に占める割 仙台空港などからの旅 塩竈には素晴らし 近隣市町との 行政によ 産業と 観光 い観

宮城県教育委員会は、 市政に対する一般質問 らせすることとしたい。

強化を意識した政策を実施し 値向上など、 化による現在の観光商品の価 行動線の検討、 てはどうか。 地域全体の魅力 ブランド力強

だと考えている。 成していくことが非常に重要 お示しできる観光ルートを作 る。このようなことを踏まえ 域で完成させていく部分もあ で完結する部分もあれば、広 ろうと考えている。市内だけ 額が上がるきっかけとなるだ と、目標としている観光消費 時間を延ばす努力をしていく どほかの施設をリンクさせ ことにもつながらない。伊保 外から塩竈にお越しいただく んでいただく視点が無いと、 また、市民の方が地元を楽し ことは難しいと感じている。 ないと、本市に来ていただく られるかをしっかり受け止め て本市にお越しいただく方に アドベンチャーと仲卸市場な 石公園に誘致するフォレスト 訪れた方の本市への滞在 観光客が何を望んでお

度に策定していく。 観光振興ビジョンを令和7年 り、持続可能性や経済効果、魅 長と消費拡大を目標としてお 商工観光課長 滞在時間の延 力向上などを重視した第2期



公明党 原 善 幸

地域で支え

場」に参加する高齢者は、 要である。なんらかの「通いの うことを促すような取組が重 議員 況について伺いたい。 る高齢者の「通いの場」の状 ている。そこで、本市におけ されるというデータが示され 24%軽減、そして3年後の要 るほか、うつ病発症リスクが 発症リスクが3割も軽減され 加しない人よりも、 じこもらず、外に出て人と会 て、 介護認定リスクが4割も軽減 市が取り組むべき課題につい お元気な高齢者が家に閉 高齢社会対策として、 認知症 の

おり、 る。 半分が介護認定を受けている 1 的な集まりの場も含めて10 福祉子ども未来部長 介護認定を受ける方が増えて たところ、健康関係やサロ 「通いの場」について調査 か所の「通いの場」 高齢者の年代によって要 今や85歳以上の方の約 本市 があ の

> 容を紹介させていただいてい ざっペシート」を発行し、通 場を紹介する「まぜつペ・ま どが行っている地域の通いの 齢者の「通いの場」について る。こちらを用いながら、高 状況である。そこで町内会な いの場として46団体の活動内 知していきたい。

水道事業は

最近の水道管漏水調査におい 査について伺う。全国的には、 工事にAIの活用が増えてお 管路の劣化度調査や水道 本市の水道管の漏水調



その他の質問項目

令和7年度施政方針

過去の診療や服薬の履歴など

市民生活部長

②同意すれば

者や障がい者の方の防犯対策

福祉子ども未来部長

① 高 齢

の在り方を調査研究していく。

AIを活用した管路劣化度調 水道スマートメーターや

査について伺いたい。 されるが本市の目指す漏水調 今後AIの導入などが必要と 指している。本市においても、 ことができる水道の実現を目 とで市民が長く安心して使う 道管の状況を見える化するこ ことで、人材不足を補い、 れらデジタル技術を利用する されている。導入自治体はこ 置しての漏水調査などが採用 を時系列に記録する装置を設 仕切弁などに、計測結果など 水道水の流れを調節する

調査方法としている。 市では現地踏査を主体とした は、費用対効果の観点から本 した。AIを使った漏水調査 査が必要になるので不参加と 発見しても最終的には現地調 しており、人工衛星で漏水を 市は面積が狭く、住宅が密集 水調査を共同発注したが、本 が発生している。県内の一部 110~120件ほどの漏水 上下水道部長 自治体が人工衛星を使った漏 市内では年間

浅野 公明党 敏 江

安全な暮らしは 局齢者の安心

者や医療機関の立場から説明全性や利点について、被保険 考えは。②マイナ保険証の安 バーカード読取機を搭載した 防ぐ、個人宅用の防犯カメラ 70世帯。頻発している高齢 を活用した見守りや防犯など 策は合致する所がある。 実証実験の結果を伺う。 を願う。 ルム」などの購入費用助成の や窓ガラスに貼る「防犯フィ 者宅を狙っての犯罪を未然に ①75歳以上の独居世帯は29 増する超高齢化社会となった。 療・介護など社会保障費が急 以上の後期高齢者となり、 を内部で検討していきたい。 ①見守り支援と防犯 団塊の世代が全て75 救急車にマイナン 医

空き



向けて「空家等対策計画」に き家は急増する。官民連携に 会を迎えこれから本格的に空 は385万戸。少子高齢化社

方が可能になり、保険者とし 確な情報に基づいた診察や処 īF. 安価で、 市長 政としても積極的に関わって そ取り組むべきではないか。 策定している「空家等管理活 いきたい。 大切な土地の賃貸や売却に行 はあると捉えている。 用支援法人」の活用を今年こ ①本市の地価が比較的 建設費高騰でも需要 市民の

を受診医療機関に提供

ځ 渉成立となっている。 和元年からこれまで2件の交 き家バンク」については、 総務部長 4月~令和7年1月まで97件。 窓口」での相談数は令和6年 まちづくり・建築課長 ①「空 ら検討を進めてまいりたい。 入の検討を進めているとのこ **市民生活部長** 本市はその動きを見なが ②周辺自治体で導 1 「総合案内

患者の病歴や服薬が確認でき

口頭で説明できない

有効であったとのことである。

域で行われた救急での実証実 費の適正化につながる。他地 ても重複投薬が回避され医療

その他の質問項目

学校教育は

家バンク」による流通の促進



の

国の調査で空き家は全国90

用状況を伺う。②令和5年の 対応と「空き家バンク」の活 とあるが、「総合案内窓口」

0

万戸、うち「放置空き家!

かいしん 木新

可燃廃

単独での整備を「断念」し、現 議員 能性を検討するとのことであ ゆる広域化など、あらゆる可 他市町と共同処理する、いわ 施設の延命化を図るとともに、 み処理の広域化は。 ①既存施設の延命化とご 廃棄物処理施設は本

組は。 伺う。 容は。 計を伺いたい。 る市民説明会の開催や制度設 あるのか。 働停止となった際の対応策を ②令和6年度の改修費用と内 有料化、戸別収集の可能性は ⑤ごみ減量策やごみ袋 ④近隣一市三町との取 ③事故などで長期間稼 ⑥ごみ減量に関す

も比較検討していく。 部衛生処理組合への加入や、 延命化も大きな課題。宮城東 近隣自治体への委託処理など たところであり、 、の加入条件について示され ⑤ごみ処理に限らず、費 ①部品供給状況など、 検討してい ④組合



ごみ処理施設 (清掃工場)

りと説明していきたい。 で深く検討し、 く必要があると考えている。 用負担については議論してい 市民生活部長 ⑥まずは庁内 市民にしっ か

よう、 などである。③万一の稼働停 円で焼却炉の耐火レンガ交換 環境課長 止の際に受け入れていだける 他市町と協議していく。 ②約1億500万

断らな 相談支援は い

議員 を各分野の専門家がチームを を最大限に利用し、 して行政の持つネットワーク 新たな行政サービスと 相談窓口

> 間市の先進事例を参考に、「就 か。具体的には、 体制整備を検討してはいかが 組んで構成することにより、 護士支援」「居住支援」とい 時生活支援」「学習支援」「弁 労支援」「家計改善支援」「一 する「断らない相談支援」の いわゆる「たらい回し」を回 してはどうか。 して編成し、 た相談支援を一つのチームと 相談体制を構 神奈川県座

制である。 ものをつなぎながら、 自立支援員を置きながら様 のための支援を行っていく体 の相談や就労の相談といった いと考えている。 的支援体制整備事業」を、こ ろである。国が創設した「重層 れから構築しなければならな な相談支援を行っているとこ 福祉子ども未来部長 様々な法律 相談者 現在

がい者が相談に来ても、 構築するための努力を行って できるよう、 に断らないように相談支援が いきたい。 生活困窮者や、 しっかり体制 高齢者、 本当 障

その他の質問項目

- ・ごみの発生抑制
- 福祉に関するごみ収集は

議案等賛否一覧表

○:議案等に対して賛成 ×:議案等に対して反対 欠:欠席 /:議長は採決に加わりません

	采守貝白	- 見衣 ():議案等に対して質成 >	<u> </u>	03%2	~~	10,	., 0	C /X	./\J	<u> </u>	.)()	112	<u> </u>	UTA.	2010	- 12/1/)(I	- // 🗆	
会議		会派名・議員氏名	_	3本共産党 塩釜市議団					塩竈維新の会					公明党		かいしん			l I
名			伊勢	小髙	辻畑	鈴木	鎌洞	志子里	桑原	西村	伊藤	土札	白浅野	小野	菅原	志賀	鈴木	佐藤	審議結果
	議案番号・件	名	由典	洋	めぐみ	悦代	礼	世表 -	成典	勝男	博章	大介	白 原長子	幸男	善幸	勝	新一	公男	
1 月 臨	議案第1号	塩竈市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	×	×	×	×				0	0		C	0	0	0	0	0	原案可決
·月臨時会	議案第2号	令和6年度塩竈市一般会計補正予算	0	0	0									0	0	0	0	0	原案可決
	議案第3号	ミナト塩竈まちづくり基金条例の一部を改正する条例	0	0	0		/(0			0	0	0	0	0	原案可決
	議案第4号	塩竈市公共施設等総合管理基金条例	0	0	0					\circ				0	0	0	0	0	原案可決
	議案第5号	塩竈市漁港整備基金条例を廃止する条例	0	0	0						0			0	0	0	0	0	原案可決
	議案第6号	令和6年度塩竈市一般会計補正予算	0	0	0		/				0)(0	0	0	0	0	原案可決
	議案第7号	令和6年度塩竈市交通事業特別会計補正予算	0	0	0					0	0		0	0	0	0	0	0	原案可決
	議案第8号	令和6年度塩竈市国民健康保険事業特別会計補正予算	0	0	0	o [/	0	0			0		0	0	0	0	0	原案可決
	議案第9号	令和6年度塩竈市魚市場事業特別会計補正予算	0	0	0) (0	0			0	0	0	0	0	原案可決
	議案第10号	令和6年度塩竈市介護保険事業特別会計補正予算	0	0	0		/				0			0	0	0	0	0	原案可決
	議案第11号	令和6年度塩竈市後期高齢者医療事業特別会計補正予算	0	0	0					0	0			0	0	0	0	0	原案可決
	議案第12号	令和6年度塩竈市下水道事業会計補正予算	0	0		oľ,	/		_			-		_	_	-			原案可決
	議案第13号	令和6年度塩竈市立病院事業会計補正予算	0	0	0		/		0	0	0			0	0	0	0	0	原案可決
	議案第14号	令和6年度塩竈市水道事業会計補正予算	0	0	0				_		_	_		_	_	-			原案可決
	議案第15号	市道路線の認定について	0	Ė	0	οľ			_	-	_	_		-	-	-	_	-	原案可決
	議案第16号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	_	-	Ō	— r	_	_	_			_		_	_	-			原案可決
	議案第17号	塩竈市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を 改正する条例		0			1												原案可決
	議案第18号	塩竈市営汽船事業条例及び塩竈市津波防災センター条例の一部を改正 する条例	0	0	0					0				0	0	欠	0	0	原案可決
2	議案第19号	塩竈市中小企業制度融資損失補償条例の一部を改正する条例	0	0	0				0	0	0)() C	0	0	欠	0	0	原案可決
月	議案第20号	塩竈市手数料条例及び塩竈市建築基準条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	/			0	0	0		0	0	欠	0	0	原案可決
定	議案第21号	塩竈市上下水道事業経営審議会設置条例	0	0	0					0	0		O	0	0	欠	0	0	原案可決
例会	議案第22号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	0	0	0		/				0			0	0	欠	0	0	原案可決
A	議案第23号	情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	0	0	0	0				0			C		0	欠	0	0	原案可決
	議案第24号	令和7年度塩竈市一般会計予算	×	X	×	×													原案可決
	議案第25号	令和7年度塩竈市交通事業特別会計予算	0	0	0		/ I :) C						原案可決
	議案第26号	令和7年度塩竈市国民健康保険事業特別会計予算			X		1							0	0	欠	0	0	原案可決
	議案第27号	令和7年度塩竈市魚市場事業特別会計予算	0	0	0														原案可決
	議案第28号	令和7年度塩竈市介護保険事業特別会計予算	×	X	×	×													原案可決
	議案第29号	令和7年度塩竈市後期高齢者医療事業特別会計予算	×	X	X	×													原案可決
	議案第30号	令和7年度塩竈市下水道事業会計予算	×	X	×	×													原案可決
	議案第31号	令和7年度塩竈市立病院事業会計予算	0	0	0														原案可決
	議案第32号	令和7年度塩竈市水道事業会計予算			0		/		0		0			0	0	欠	0	0	原案可決
	議案第33号	教育委員会の教育長の任命について	_		0	— r				0	0			0	0	0	0	0	同意
	諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて	-	-	0	<u></u>	-	\rightarrow	-	•	_	\rightarrow		-	-	_	-	_	同意
	議員提出 議案第1号	市長の専決処分事項を指定することについて	Ì	İ	×	Ť	1		Ť	m		Ť		T	T				原案可決
	議員提出 議案第2号	物価の高騰に見合った年金額引き上げを求める意見書	0	0	0					0	0			0	0	欠	0	0	原案可決

を 6月16日 月 10日 月 ||後1時開会予定です

適なのか、今後も議論してまとってどのような方向性が最とが凍結するなど、重大な方えが凍結するなど、重大な方 念し、市役所本庁舎の建て替ごみ処理施設単独整備を断 いります。

額引き上げを求める意見書 ○可決としたもの ▼物価の高騰に見合った年金

審議結果は次のとおりです。

物価の高騰に見合った年金額 引き上げを求める請願 ○採択としたもの 審議結果は次のとおりです。 ◆令和7年度の年金改定では

願

▼教育委員会の教育長 佐藤福実 の推薦 田 賢 氏氏 氏

ました。 次の人事案件に同意いたし 事